

製品名: TGFBI ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe83678**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.45mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 75 kDa ; Observed MW: 68 kDa

抗原情報

遺伝子名	TGFBI
別名	Beta ig; Beta ig h3; Beta ig-h3; BGH3_HUMAN; Big h3; BIGH3; CDB1; CDG2; CDGG1; CSD; CSD1; CSD2; CSD3; EBMD; Kerato epithelin; Kerato-epithelin; LCD1;;TGFBI
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q15582
免疫原	ヒト TGFBI 由来の合成ペプチド

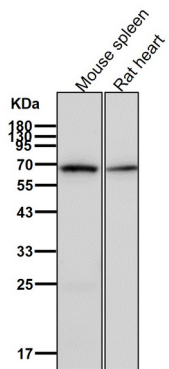
背景

細胞接着に役割を果たします。細胞-コラーゲン相互作用に役割を果たす可能性があります (類似性による)。

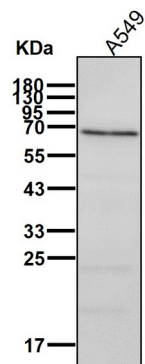
研究分野

-

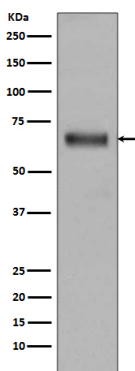
画像データ



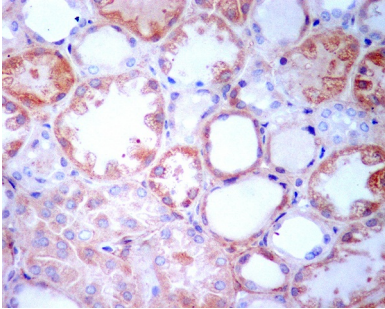
すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



ヒト胎児腎臓溶解物における TGFBI 発現のウェスタンブロット分析。



TGFBI 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト腎臓の免疫組織化学分析。